

# NPO草津市内業者会が教育支援

## 55施設対象に絵本寄贈



絵本贈呈式に出席した(後列左から)守野副理事長、綾城副理事長、辻副理事長、森川理事長、橋川市長、望月部長、金森課長、義川所長、前列は草津第二保育所の園児ら

草津市を拠点とする建設関連事業者でつくる特定非営利活動法人「草津の安全・福祉・災害救援活動を推進する市内業者会」(略称「NPO法人草津市内業者会」理事長「森川守(株)千商代表取締役)はこのほど、拠点とする草津市の教育事業への支援として、市内の公立・私立保育所、家庭的保育施設、公立・私立幼稚園など就学前教育保育施設全55施設を対象に、計240冊の絵本を寄贈した。

同法人は平成20年の設立以来、社会貢献活動の一環として災害時の緊急出動、清掃や不法投棄撲滅活動、宿場まつりへの協賛参画、教育事業への寄付など幅広く草津市への支援活動を行っている。教育事業へは要望を聞いて必要とされる教材などを毎年寄贈、これまでに幼稚園・保育所へ絵本、小中学校へボールや地図、かまどベンチの設置、空気清浄機などを贈ってきた。今回は3度目の低年齢児施設への寄贈で、施設ごとに置かれている絵本の状況が違いため、各施設が必要とする異なる中身の寄贈本を用意した。

寄贈を受ける施設を代表し、市立草津第二保育所(草津町1350)で行われた贈呈式には、草津市より橋川渉市長、望月英司子ども家庭部長、金森敏行幼児課長、前田典子同課参事、草津第二保育所の義川恭子所長ら職員6名、NPO草津からは森川理事長をはじめ辻由夫副理事長、守野洋史副理事長、綾城正壽副理事長らが出席。また園児代表として5歳児クラスの29名が出迎えた。

森川理事長が「教育環境の充実のため使って頂ければ幸いです。防災・安全・福祉・教育など多方面での支援活動を今後も継続して参ります」と述べ、橋川市長に贈呈目録を、園児代表に絵本の入った包みを贈った。橋川市長からは「幼児期に絵本に親しみ、心を育て豊かな人生につながる大切さをご理解頂いてのご寄贈に感謝したい。今後も温かく子供たちの成長を見守り、ご支援頂きますよう」との言葉とともに、感謝状が贈られた。

続いて園児らが「絵本ありがとうございますとございました。大切に読みます」と大きな声でお礼の言葉を述べ、感謝のしるしの歌を元気一杯に歌った。可愛いお礼にNPO草津の役員らは目を細め歌に聴き入った。